

# CONNECT!

～電気と情報をつなぐ～



電気でつながる。未来が聞こえる。



じっと耳を澄ますと聞こえてくる

地球の声、子どもたちの希望、明日の暮らしへの夢…。

日東工業は、その先にある答えを探しながら

一つひとつの声を

カタチにしています。

# 電気と情報を明日へつなげる価値創造企業

“これから”もグローバルな視野で、ものづくりを通じて  
社会のライフラインを支えています。

人へ、社会へ。電気や情報を結んでいくために、私たち日東工業の技術があります。設立以来、電気設備や機器の開発・ご提案を通じて電気や情報のインフラをさまざまなかたちでサポートしてきました。そして今、環境問題や情報の高密度化を背景に、世界規模のニーズが顕在化しつつあります。たとえば太陽光発電をはじめとするクリーンエネルギーの普及促進、そうした電気インフラのイノベーション。あるいは情報の高密度化を加速するクラウド・コンピューティング社会や、新しい規格の光通信回線など。お客様を第一に、品質を重視した製品をご提供する日東工業では、こうした新しいニーズを先取りし、いち早く開発・製品化に取り組むことで、新しい答えをご提案させていただきます。あわせて生産拠点を海外に展開するなど、国際市場を見据えた新しい企業基盤づくりを行うことで、グローバルな視野で社会に貢献していく所存です。

電気と情報を明日へつなげる価値創造企業を目指す日東工業に、  
今後ともご期待くださいますよう、お願い申し上げます。

取締役会長 CEO 加藤 時夫      取締役社長 COO 佐々木 拓郎

Clean and Green Technology

# 環境ソリューション企業へ

電気と情報通信のインフラ創造を通じて、  
明るい未来を育みます。

電気と情報通信は今、ひとつの目標に向かい

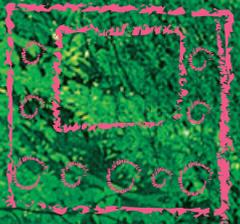
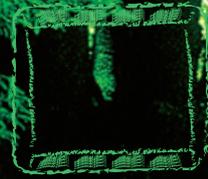
その力を重ねようとしています。

環境と人類が共生する社会の実現。

いわゆるスマートコミュニティを中心とした環境共生社会の創出は、

電気と情報通信のインフラを支える

日東工業の使命でもあります。





Hand-drawn white rectangular frame containing faint, illegible text or symbols.

Hand-drawn yellow rectangular frame containing faint, illegible text or symbols.

Hand-drawn blue rectangular frame containing faint, illegible text or symbols.

Hand-drawn red rectangular frame containing faint, illegible text or symbols.

Hand-drawn red rectangular frame containing faint, illegible text or symbols.

Clean Energy

# 今も、そしてこれからも。 暮らしにやさしい電気を 届けるために。

**電気の持つ可能性を開拓し、  
スマートグリッド社会に向けた製品を開発しています。**

日東工業は長年、配電盤をはじめとする受配電機器を開発し、電気と暮らしをつなぐ役目を担ってきました。そして今、地球温暖化対策の一環として、培ってきた配電技術を活かしたアプローチを開始しています。特に、スマートグリッド(次世代送電網)の分野においては、太陽光発電システム用の製品を開発し、クリーンエネルギーの普及に取り組んできました。また、いち早く電気自動車の充電スタンドを開発し、低炭素社会に向けた充電インフラの構築を進めています。

環境と共生した「スマートコミュニティ」が切望される中、日東工業では、さらに視野を広げ、次世代配電設備の開発に取り組んでいきます。

## ソーラーエネルギーを安全、快適に管理。

クリーンエネルギーで環境対策(CO<sub>2</sub>削減)に貢献する  
太陽光発電システムの関連製品をご提案します。



### ● 太陽光発電システム用接続箱

協約形1Pサイズの直流開閉器を搭載。入力側開閉器の採用、保護板により安全性を高めています。



### ● 太陽光発電システム用ホーム分電盤



太陽光発電を利用するのに必要な専用の分電盤やブレーカ、メーターボックスをご用意しています。



## ITと配電技術を融合し、充電インフラを構築。

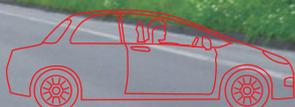
量産モデルとして国内で初めて通信機能を搭載した充電スタンドを開発。充電という新しいインフラ整備に力を注いでいきます。

### ● 充電スタンド

過電流・感電に対する保護機能を搭載。充電ケーブルを車にさすだけで簡単、安全に充電することができます。



プラグインハイブリッド車 両用 電気自動車



# 世界をつなぐ コミュニケーションの 基盤を拓いていく。

**環境性能を高める技術で、  
情報通信の基盤拡大に貢献しています。**

もはやコミュニケーション社会の中心とも言える情報通信。ITはさらに革新を進め、モノとモノ、モノとヒトを無駄なくつなぎ、環境と快適性を両立させたライフスタイルを創出しようとしています。そんな中、日東工業はネットワーク機器を収納するシステムラックなどを開発し、通信インフラの拡大に貢献しながら、クラウド・コンピューティングの時代に応える製品開発も進めてきました。

また、情報通信分野においては、IT機器の高密度化による電力消費量の増加が懸念されています。日東工業では、省電力化を実現するソリューションを生み出し、グリーンITにも寄与。地球にやさしく、より快適なITによるコミュニケーションの輪を支え続けていきます。

## データセンターの省エネに貢献し、環境負荷を低減。

データセンターやサーバールームの冷却の効率化を図り、熱問題を解決。  
省電力化をご提案します。

### ●データセンターラック(AHシリーズ)

耐荷重と耐震性を追求し、高い安全性を確保。効率的な空調環境を生むAISLE CAPPING(アイルキャッピング)\*と合わせ、省電力化を実現します。

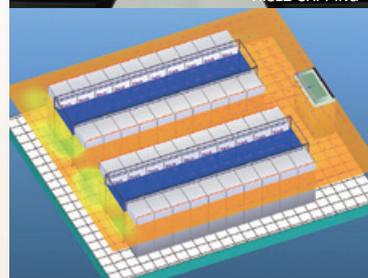


AH SERIES

データセンターの効率的な運用を実現する日東工業の熱気流解析。



AISLE CAPPING®

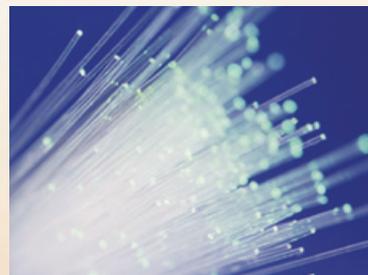


## 拡大する光ネットワークインフラを支える。

ブロードバンドの進化とともに多様化する情報・通信システムのニーズに幅広く対応します。

### ●光接続箱/スプライスユニット

光ファイバを融着接続またはコネクタ接続して、外力からの影響を受けないように保護収納します。



※AISLE CAPPINGは、株式会社NTTファシリティーズと日東工業株式会社による共同開発製品です。  
●本製品は、株式会社NTTファシリティーズの特許発明が含まれています。  
●[AISLE CAPPING]は、株式会社NTTファシリティーズの登録商標です。

# 毎日の暮らしから産業まで、 社会を支え、明日につなぐ。

配電盤やキャビネットなどはもちろん、スマートグリッドを実現するための製品をバラエティ豊かに展開しています。時代の変化とともに次々と現れるニーズをいち早くキャッチし、新製品を開発。施工性や省スペース、熱・耐震・セキュリティ対策などお客様が抱えるさまざまな問題の解決に、日東工業の製品が活躍します。

## 配電盤

### 高圧受電設備



収納機器の組み合わせを標準化し、量産体制によって納期の短縮とコストダウンを実現しています。

### 標準分電盤



電気の信頼供給と安全確保のため、厳しいテストをクリアした確かな品質の標準分電盤を豊富なバリエーションでお届けします。

### 制御盤



単系統(標準制御盤)から多系統(ユニット制御盤)まで、多様なご要望にお応えします。

### 充電スタンド



※充電スタンドは、株式会社豊田自動織機と日東工業株式会社による共同開発製品です。

電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHEV)、両用の充電スタンド。誰でも簡単に安心して操作できる、これからのスタンダードモデルです。

### ホーム分電盤



用途や環境に合わせて多様なタイプをご用意。安心して快適なホームライフをサポートします。

### 光接続箱



ブロードバンドの進化とともに多様化する情報・通信システムのニーズに幅広く対応します。

# 環境に配慮した製品開発

## Green Fit 「グリーンフィット」



日東工業では、当社独自の環境基準を達成した製品をGreen Fitに認定し、独自の認定マークと達成項目を表示しています。Green Fitは、製品の小型化・軽量化、製品分解時間の短縮、リサイクル可能率の向上、環境汚染物質の撤廃などをテーマとして環境負荷の低減を実現した製品です。

### グリーンフィット(日東工業エコ認定製品)

クラウド向オープンラック(FCP)



FCP110-1220EK  
(当社比)部品点数 49%削減

太陽光発電システム用直流開閉器  
DC1000V対応(NT32D10H)



NT32D10H 2P 12A  
(当社比)体積 50%小型化  
質量 52%軽量化  
部品点数 50%削減

## Green Support 「グリーンサポート」



日東工業では、環境事業支援製品をGreen Supportに認定し、独自の認定マークと環境事業支援内容を表示しています。Green Supportは、環境事業をテーマとして環境負荷の低減を支援する製品です。

### グリーンサポート(環境事業支援製品)

EV・PHEV用  
普通充電シリーズ  
Pit(EVP)



EVP-1GTA  
電気自動車事業

太陽光発電システム用  
キャビネット・水平設置タイプ  
(CRPVF)



CRPVF16-56-TKA  
太陽光発電事業

## キャビネット

### キャビネット



電気機器や情報機器などの収容ニーズに多彩な標準品と確実な納期でお応えします。

### プラボックス



軽くて絶縁性に優れ、錆にも強いプラボックスは、沿岸地域の電気設備や農園の電化設備、建設現場などで活用されています。

### システムラック



インターネット、LAN、CATVなどに用いられる通信機器や、電子制御機器などの収納を目的に豊富なバリエーションでお応えします。

## 遮断器・開閉器

### ブレーカ・開閉器・端子台



省施工・省スペース化を実現したプラグインブレーカをはじめ豊富な製品群が電路を確実に保護します。

## パーツ・その他

### 熱関連機器



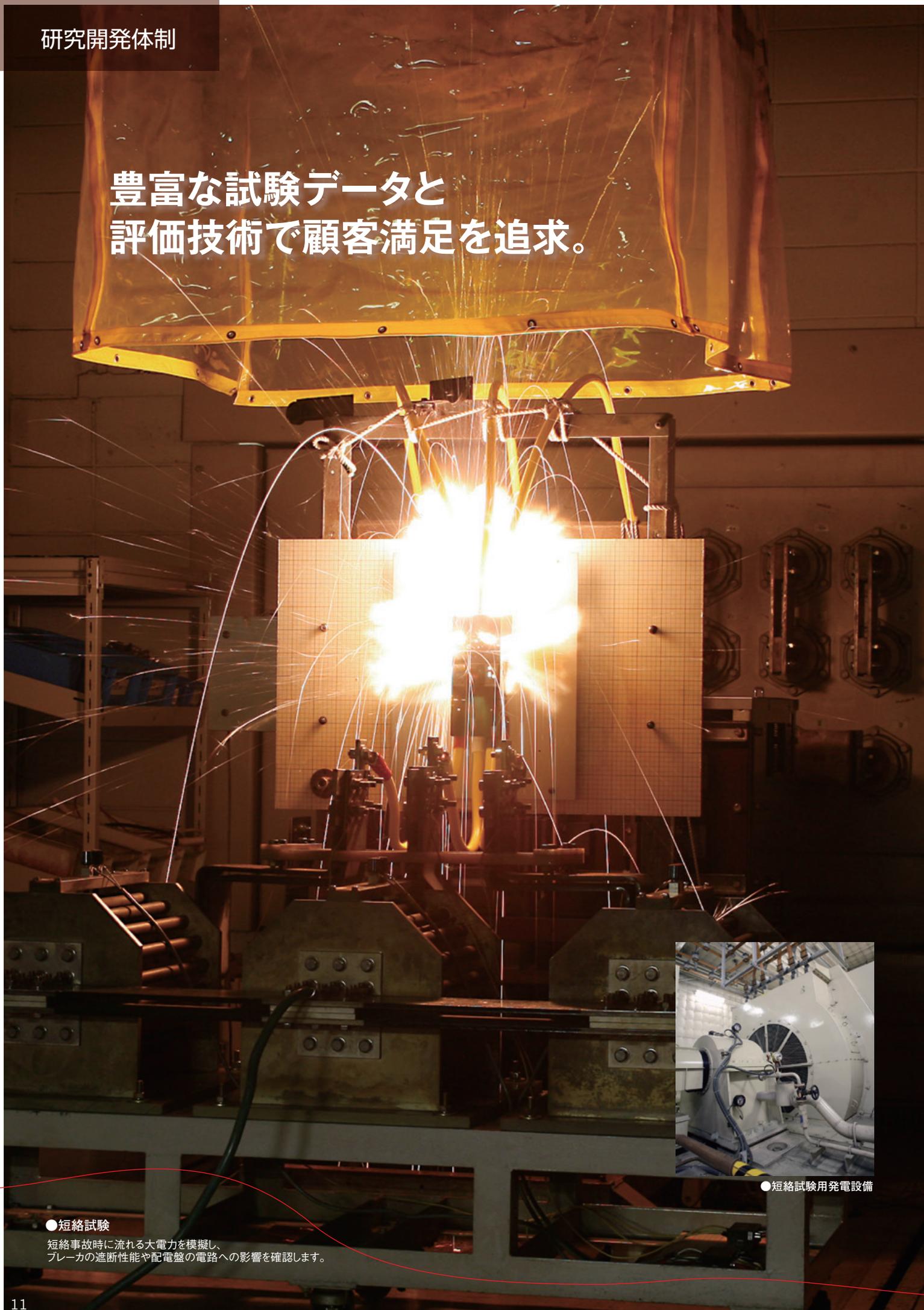
キャビネット・盤のさまざまな熱対策に豊富なバリエーションでフレキシブルにお応えします。

### 盤用パーツ



外装用から取付用、配線用、内装用、高圧用など、豊富な機能で多様なニーズにお応えします。

豊富な試験データと  
評価技術で顧客満足を追求。



●短絡試験用発電設備

●短絡試験

短絡事故時に流れる大電力を模擬し、ブレーカの遮断性能や配電盤の電路への影響を確認します。

高い信頼性を確立し、トータルソリューションで顧客ニーズに応えます。

日東工業では安全・安心を第一に、付加価値の高い製品開発を追求しています。試験データにより裏打ちされた安全性能を各種の製品づくりに活かすとともに、開発時から環境負荷低減を目指し、省資源化、リサイクル性に配慮した開発を行っています。また、長年培ってきた回路技術をはじめ、IT技術、冷却技術、钣金、塗装技術など、広いジャンルに及ぶ技術を蓄積。それらの技術を用いて独自のソリューションを生み出し、お客様の要望に応じていきます。



名古屋ラボラトリ



菊川ラボラトリ



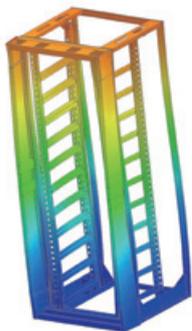
菊川ラボラトリ 風雨・耐震試験棟

[ 試験・評価技術 ] 技術を磨き、信頼性を高める試験体制。

次々と生まれる先進の技術を信頼性の高い製品として昇華させるためには、高い能力を持った研究員と試験設備の存在が欠かせません。名古屋・菊川ラボラトリには、充実した試験・研究設備を整備。耐震、風雨、防水、防塵、日射および短絡試験をはじめとする徹底した評価試験とともに、使用環境の研究を進めることで信頼性の高い製品を実現しています。また、CAE(Computer Aided Engineering)を用いて、製品の性能評価や最適形状・仕様の検討などを行います。

■強度解析

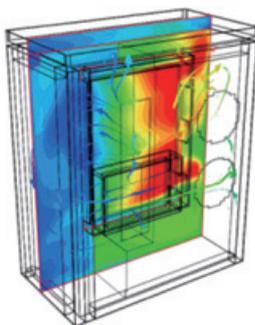
キャビネットの強度を評価します。



ラック耐震強度

■熱解析

キャビネット内部の温度を評価します。



キャビネット温度

[ 国際規格対応 ] 国際規格に対応した、安心の性能。

グローバル化が加速する中、国際規格への対応が強く求められています。日東工業では、IEC・UL・NEBSなど各種国際規格の認証を取得した製品を揃えており、その高い性能が認められています。

■IEC規格 / 国際的に認められた電気・電子技術に関する規格

■UL規格 / 北米の代表的な安全規格

■NEBS / 米国の情報通信市場では重要な仕様書



1



2



3



4



5



6

- ①耐震試験  
地震による揺れを再現し、製品に与える影響を確認します。
- ②防塵・防水試験  
IEC規格に規定されているエンクロージャ(外郭)の防塵・防水性能を確認します。
- ③風雨試験  
暴風雨を模擬し、防水性能や風圧に対する影響を確認します。
- ④人工日射試験  
太陽光を模擬したランプによって、屋外日射環境を再現し、熱的な影響を調査します。
- ⑤iDC試験装置  
サーバールームを想定した環境を再現し、搭載機器レイアウトや熱対策機器などが各部の温度に与える影響を確認します。
- その他各種試験
  - EMC・ノイズ関係試験
  - 温度上昇試験
  - 機械試験
  - 塗装関係試験
  - 耐電圧試験
  - 環境試験
  - 各種耐荷重試験

標準化、自動化により  
高品質、短納期を実現した  
フレキシブルな生産体制。

●表面実装

マルチビジョン認識装置により、高速・高精度の表面実装を実現。

## 信頼性の高いものづくり。

日東工業では、「長年培ったノウハウと生産技術革新の融合」「品質と生産性の両立」にこだわり、市場の要求に対してフレキシブルに、そして地球環境にやさしく安心してご使用いただけるものづくりを通して社会に貢献します。

### [ 生産 ] 一貫生産だからこそ成し得る標準化。

安定した製品性能を実現する特徴ある生産設備、効率的に設計された製造工程、そして独自の技能検定制度によるエキスパート化された作業者により「標準化」された生産システムを構築し、安全・安心な製品を生み出しています。また、最新の工場では太陽光発電システムを取り入れるなど積極的に環境負荷低減に取り組んでいます。

### [ 品質管理 ] 細部にまで及ぶ徹底した品質管理。

当社の製品は、安全性、品質が重要視されるライフラインに関わる製品も多く、特に品質管理には力を注いでいます。製造工程において、専門の検査員と各種検査機器を導入し、厳しく管理しています。

### [ 物流 ] 全国を網羅する物流ネットワーク。

自動化された受注・出荷管理システムと日本全国に張り巡らされた物流ネットワークにより、お客様とのサプライチェーンを着実につなぎます。お客様の満足と地球環境や社会との共生を目指し、日々物流革新の努力を続けています。

## 環境に配慮したものづくり。



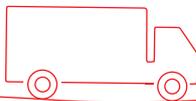
#### [粉体塗装の採用／鉛フリー]

キャビネットの塗装では、溶剤を含まない粉体塗料を使用。作業環境、廃水処理問題の発生もなく、塗料廃材の排出が少ない環境にやさしい塗装です。

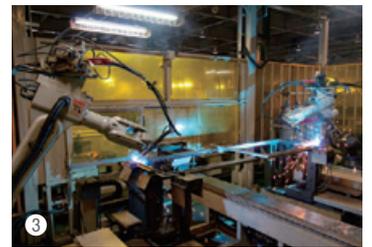


#### [有害化学物質の使用規制]

当社における禁止物質は「RoHS指令6物質」を基本として、当社独自にアスベスト、オゾン層破壊物質などを規制。また、木製基板などはホルムアルデヒド放散量を大幅に抑えています。



掛川工場 [CH形ボックス ボデーライン]



- ① ロール成形加工  
FSシリーズラックのフレームロール成形加工
- ② CH形ボックス ボデーライン  
高生産性とコスト低減を実現する画期的な自動化ライン
- ③ フレーム溶接加工  
ロボットによるFSシリーズラックフレーム溶接加工
- ④ レーザー穴加工  
高出力のレーザー光により金属を溶断、穴加工
- ⑤ プレーカ自動生産ライン  
部品供給から組付け、検査まで自動化されたライン
- ⑥ フォークランシステムコントロールパネル  
倉庫からの在庫品の搬出などをコンピュータで自動管理するシステム

# 総合力を活かした「価値創造企業グループ」へ。

## ■海外主要グループ会社



● 日東工業(中国)有限公司  
中国浙江省  
[事業内容] 金属製キャビネット、盤用パーツ部品等の電気機械器具製造、販売  
中国における日東工業ブランド製品の輸入販売および海外企業製品の販売



● Gathergates Group Pte Ltd  
シンガポール共和国  
[事業内容] 配分電盤、制御盤、メータボックス等の電気機械器具製造、販売



● ELETTO (THAILAND) CO., LTD.  
タイ王国アユタヤ県  
[事業内容] プレーカ、配分電盤等の電気機械器具製造、販売

## ■国内主要グループ会社



● 株式会社新愛知電機製作所  
愛知県小牧市  
[事業内容] 電気用諸機械器具の設計、製造、販売、修理等



● 東北日東工業株式会社  
岩手県花巻市  
[事業内容] 電気機械器具ならびに部品の製造



● 株式会社大洋電機製作所  
愛知県名古屋市長  
[事業内容] 産業機械用制御システム、ソフトウェア等の製造、販売

## ■日東工業(株) 国内生産拠点



● 本社・名古屋工場  
愛知県長久手市  
[敷地] 70,000㎡ [建物] 50,000㎡  
[主要製品] システムラック、プレーカ、開閉器、充電スタンド、熱関連機器



● 菊川工場  
静岡県菊川市  
[敷地] 181,000㎡ [建物] 82,000㎡  
[主要製品] 金属製キャビネット、分電盤



● 磐田工場  
静岡県磐田市  
[敷地] 50,000㎡ [建物] 25,000㎡  
[主要製品] 樹脂製ボックス、ホーム分電盤



● 掛川工場  
静岡県掛川市  
[敷地] 68,000㎡ [建物] 16,000㎡  
[主要製品] 小型キャビネット

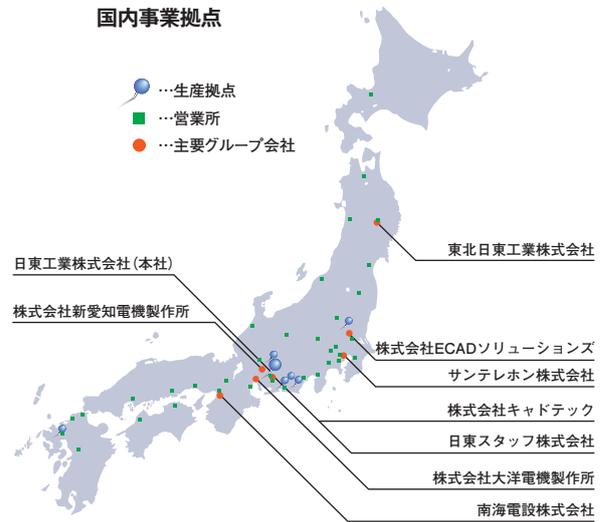
社会環境の変化や多様化するお客様のニーズに応えるため、日東工業グループは、それぞれが持つノウハウ・知識を結集し、価値ある製品・サービスづくりへの挑戦を続けています。

従来から強みとしてきた配・分電盤事業に加え、グループ各社との新たな取り組みとして、受配電設備メーカーや制御盤専門メーカーと連携した製品開発や、情報関連・電気設備工事会社と協業した「ワンストップでのメンテナンス事業」という新しい事業領域の確立、情報通信機器専門商社との提携による販売チャネルの強化を行っています。

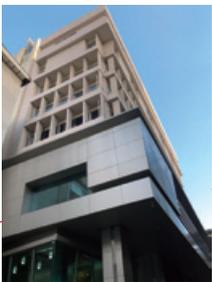
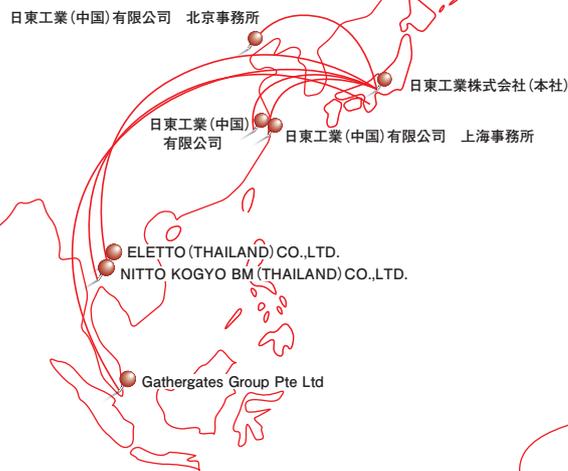
海外においては、シンガポール、タイ、中国の拠点を中心として、日本・東南アジア・中国の三極をつなぎ、世界を視野に入れたグローバル戦略を展開しています。

「電気と情報を明日へつなぐ価値創造企業グループ」を目指し、私たちはこれからも、お客様にご満足いただける新たな価値を創造し続けます。

### 国内事業拠点



### 海外事業拠点



● NITTO KOGYO BM (THAILAND) CO.,LTD.  
タイ王国バンコク都  
[事業内容]タイにおける日東工業ブランド製品の輸入販売  
および配・分電盤等の海外企業製品の販売



● 株式会社ECADソリューションズ  
埼玉県さいたま市  
[事業内容]電気設計、ハーネス設計専用CADシステムの開発、販売



● サンテレホン株式会社  
東京都中央区  
[事業内容]情報通信機器の仕入、販売



● 南海電設株式会社  
大阪府大阪市  
[事業内容]情報通信ネットワーク事業、電気設備事業等

● 株式会社キャドテック  
愛知県長久手市  
[事業内容]配・分電盤、制御盤等の設計・製図

● 日東スタッフ株式会社  
愛知県長久手市  
[事業内容]業務請負、労働者派遣



● 中津川工場  
岐阜県中津川市  
[敷地]42,000㎡ [建物]14,000㎡  
[主要製品]高圧受電設備



● 唐津工場  
佐賀県唐津市  
[敷地]99,000㎡ [建物]16,000㎡  
[主要製品]高圧受電設備、分電盤



● 栃木野木工場  
栃木県下都賀郡野木町  
[敷地]43,000㎡ [建物]18,000㎡  
[主要製品]システムラック

- 海外主要グループ会社…4社
- 国内主要グループ会社…8社
- 国内生産拠点…7拠点

## 暮らしの中に新しいソリューションを次々と。 日東工業は歩み続けます。

ひとつのスイッチから始まった日東工業の歴史。その後、電路を守る画期的な数々の製品を開発し、電気を安全に使うための基盤づくりを行ってまいりました。近年は人々の価値変容が起こるような大きなターニングポイントを迎えようとしています。再生可能エネルギーをはじめとする環境負荷低減に関する分野の深耕はもちろん、次々と生まれてくる時代の要請に応えるため、新たな分野へも挑戦。快適な暮らしを支えるソリューションを届けるため、これからも日東工業は立ち止まることなく、歩み続けます。

### [ 日東工業の歴史 ]

1948 - 1969	1970 - 1992	1992 - 2008
<p><b>[1948]</b> 昭和23年 日東工業株式会社設立 愛知県瀬戸市にてプレス技術と陶磁器を活用したカットアウトスイッチなどの電気器具製造を始める。</p>  	<p><b>[1970]</b> 昭和45年 本社移転 愛知県瀬戸市から愛知県愛知郡長久手町に本社を移転。</p> <p><b>[1974]</b> 昭和49年 菊川工場新設</p> 	<p><b>[1992]</b> 平成4年 中津川工場、佐賀厳木工場(現唐津工場)新設</p> <p><b>[1995]</b> 平成7年 スリムサーキットブレーカが労働省産業安全研究所長賞を受賞</p> 
<p><b>[1951]</b> 昭和26年 カバー付きナフスイッチの製造・販売 「カバー付きナフスイッチ」が大好評、スイッチメーカーとしての認知度が高まる。</p> 	<p><b>[1975]</b> 昭和50年 ブレーカの製造に着手 ヒューズに代わる過電流保護装置としての安全ブレーカの製造・販売を開始。</p> 	<p><b>[1996]</b> 平成8年 光接続箱の製造・販売 ブロードバンド化に対応した光接続箱の製造・販売を開始。</p> 
<p><b>[1960]</b> 昭和35年 中小企業合理化モデル工場指定 品質第一とした製品開発、生産体制、そして堅実な経営が認められた。</p>	<p><b>[1980]</b> 昭和55年 システムラックの製造・販売 情報化社会に向けてのシステムラックの製造・販売を開始。</p> 	<p><b>[1997]</b> 平成9年 菊川工場がISO9001認証を取得(翌年、全工場が認証を取得) 花巻工場新設</p>
<p><b>[1963]</b> 昭和38年 分電盤の標準化を推進 注文生産に替わる工場生産による標準分電盤の製造・販売を開始。</p> 	<p><b>[1981]</b> 昭和56年 名証第二部上場</p>	<p><b>[1998]</b> 平成10年 菊川ラボラトリ新設</p> 
<p><b>[1966]</b> 昭和41年 高圧受電設備に進出 受電用機器を金属筐体に収納するキュービクル式高圧受電設備の製造・販売を開始。</p> 	<p><b>[1982]</b> 昭和57年 漏電遮断器日本工業規格(JIS)表示許可工場の指定を受ける</p>	<p><b>[1999]</b> 平成11年 栃木野木工場新設</p>
<p><b>[1967]</b> 昭和42年 鉄製キャビネットの製造・販売 日東工業の主力商品である分電盤・制御盤用のキャビネットシリーズの製造・販売を開始。</p> 	<p><b>[1983]</b> 昭和58年 浜松工場(現磐田工場)新設</p>	<p><b>[2001]</b> 平成13年 全工場がISO14001認証を取得 UL認証取得 電気制御盤や通信機器収納用のキャビネットにおいて国内メーカーで初めてUL認証(米国向け規格)、TUV認証(欧州向け規格)を取得。</p> 
<p>名古屋工場新設 物流を考慮、東名高速道路名古屋インターチェンジ東隣に工場を新設。</p> 	<p><b>[1984]</b> 昭和59年 キャビネットに国際規格「IP表示」</p> 	<p><b>[2002]</b> 平成14年 日東工業株式会社 上海代表処開設</p>
	<p><b>[1990]</b> 平成2年 東証第二部上場</p>	<p><b>[2003]</b> 平成15年 高遮断ブチスリムブレーカが(社)日本電設工業協会会長奨励賞を受賞</p> 
	<p><b>[1992]</b> 平成4年 研究開発センター完成 研究開発体制の充実と新製品開発強化へ。</p> 	<p><b>[2004]</b> 平成16年 中国現地法人「日東工業(嘉興)電機有限公司」を設立 プラグイン幹線分岐盤が(財)関西電気保安協会理事長賞を受賞</p> 
		<p><b>[2005]</b> 平成17年 協約形プラグイン電灯・動力分電盤が(社)日本電設工業協会会長奨励賞を受賞</p> 
		<p><b>[2006]</b> 平成18年 プラグイン動力分電盤が大阪府知事賞を受賞</p> 
		<p>「東北日東工業株式会社」(旧花巻工場)を設立</p>
		<p><b>[2007]</b> 平成19年 監視分電盤が(社)日本電設工業協会会長奨励賞を受賞 株式会社新愛知電機製作所を子会社化</p> 
		<p>制震ラック「ガルテクト」がグッドデザイン賞を受賞</p> 
		<p><b>[2008]</b> 平成20年 掛川工場新設 タイ現地法人「ELETTO (THAILAND) CO.,LTD.」を設立 「日東工業(嘉興)電機有限公司」上海事務所開設 菊川ラボラトリがISO/IEC17025試験所認定をJABにて取得</p>

## 会社概要

事業内容	高圧受電設備、分電盤、ホーム分電盤、光接続箱、金属製キャビネット、樹脂製ボックス、システムラック、ブレーカ、開閉器、充電スタンド、熱関連機器などの電気機械器具製造、販売 発電および売電事業
本社設立	〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地 昭和23年11月24日
資本金	65億78百万円
事業所	〔営業所〕 東京／さいたま／仙台／名古屋／大阪／福岡など全国に展開 〔生産拠点〕 本社・名古屋工場／菊川工場／磐田工場／掛川工場／中津川工場／唐津工場／栃木野木工場 〔主要グループ会社〕 (株)新愛知電機製作所／東北日東工業(株)／(株)大洋電機製作所／(株)ECADソリューションズ／(株)キョドテック／日東スタッフ(株)／サンテレホン(株) 南海電設(株)／日東工業(中国)有限公司／Gathergates Group Pte Ltd／ELETTO(THAILAND)CO.,LTD.／NITTO KOGYO BM(THAILAND)CO.,LTD.

## 2009 - 2018

### 〔2009〕平成21年

電子クーラ・小型高効率タイプが(社)日本電設工業協会会長奨励賞を受賞



EV・PHEV用充電スタンドを株式会社豊田自動織機と共同開発

〔日東工業株式会社 北京代表処〕開設

### 〔2010〕平成22年

充電スタンドをモデルチェンジ EV・PHEV用充電スタンドをモデルチェンジ。国内初、通信機能搭載モデルを開発し、管理サポートサービスを提供開始。



データセンター向け新型ラック「AHシリーズ」の製造・販売 異種金属の中空フレームを用いたハイブリッド耐震構造により、高耐荷重を実現。



### 〔2011〕平成23年

〔日東工業(嘉興)電機有限公司〕の商号を〔日東工業(中国)有限公司〕に変更

〔日東工業株式会社 北京代表処〕を〔日東工業(中国)有限公司〕に統合

### 〔2013〕平成25年

EV・PHEV用新型普通充電器 Pitの製造販売を開始



サンテレホン株式会社、南海電設株式会社を子会社化

太陽光関連製品開発メーカーとして、各工場にて開発・検証のため、太陽光売電事業を開始

### 〔2014〕平成26年

株式会社大洋電機製作所を子会社化

中津川工場、日東工業製 キュビクルがエコレールマーク認定



中津川工場のモーダルシフトの取り組みが「グリーン物流優良事業者表彰」特別賞を受賞



### 〔2015〕平成27年

タイ現地法人〔NITTO KOGYO TRADING (THAILAND) CO.,LTD.〕を設立

エネサーチホーム分電盤が環境大臣賞を受賞



シンガポール現地法人 Gathergates Group Pte Ltd を子会社化

### 〔2016〕平成28年

協約形プラグイン小型動力分電盤(アイセーパコンバクト)が経済産業大臣賞を受賞



菊川工場、エコシップマーク認定、優良事業者として表彰



情報システム部が情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格〔ISO27001〕認証を取得



### 〔2017〕平成29年

〔高機能感震ブレーカー(地震・雷IoT)実証実験〕が「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017優秀賞」を受賞

〔感震機能付ブレーカ〕が(一社)日本電設工業協会 会長賞を受賞



菊川工場 風雨・耐震試験棟新設



日東工業株式会社とバンドウィットコーポレーション日本支社の共同開発ラックが「2017年度グッドデザイン賞」を受賞

〔株式会社ECADソリューションズ〕を設立

### 〔2018〕平成30年

〔NITTO KOGYO TRADING(THAILAND) CO.,LTD.〕の商号を〔NITTO KOGYO BM(THAILAND)CO.,LTD.〕に変更

## 環境方針(抜粋)



環境に貢献する新たな価値をつくり出し、美しい地球を次世代につなぐ

〔環境目標〕1. CO<sub>2</sub>排出量削減 2. 排出物削減 3. エコ製品化 4. 有害化学物質の使用規制

自然との調和を目指している日東工業では、本社・開発本部を含む全生産拠点の工場にて国際規格ISO14001環境マネジメントシステムの認証を取得しています。



JQA-EM1435

## 品質方針



安全・安心なより高い品質の製品・サービスをお客様に提供する

品質第一の製品づくりを掲げている日東工業では日本国内の、国際規格ISO9001品質マネジメントシステムの認証を取得しています。



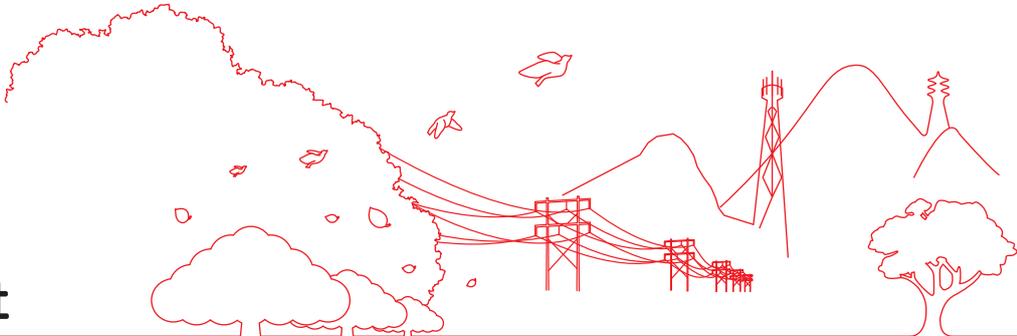
JQA-1801

## 公園工場

環境や社会と共生し、より良い社会の発展を目指します。

日東工業の本社工場には、豊かな緑とともに工場を囲むようにオブジェが置かれています。「地域に愛される会社でありたい」。そんな思いから創業者は「公園工場」をつくりあげ、地域や社会、環境と「共生」する道を歩み始めました。その思いは社員一人ひとりに引き継がれ、「優良な製品を以て社会に貢献する」という社是のもと、持続可能な社会の実現を目指します。





**NITO** 日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地  
TEL 0561-62-3111 (代)  
<http://www.nito.co.jp>

